

検査部門被害状況報告書

報告日時	日	時
------	---	---

職員状況	在籍数	在院者			部外への支援可能人数	現時点での責任者氏名	報告者氏名
		死亡	重症	健常者			

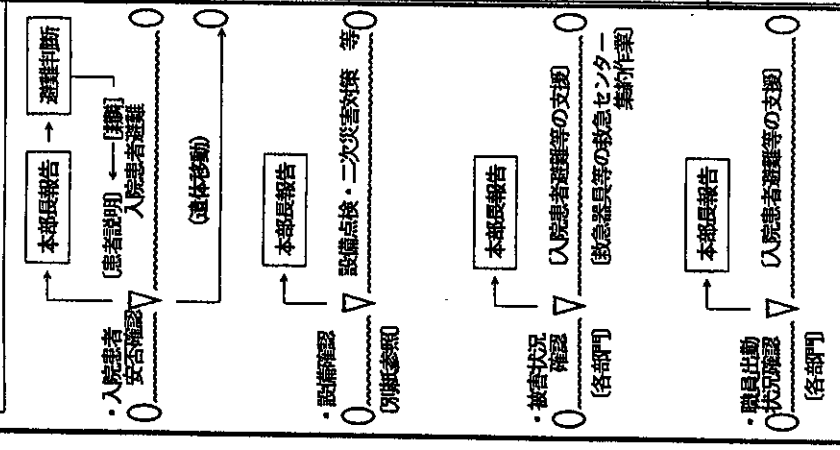
検査室の状況	電気供給	可 ・ 不可	バッテリー電源	可 — 推定持続時間： 対象機器：血液ガス 電解質 生化学 不可 — 血糖 血球
	水道水供給	可 ・ 不可		
二次災害	漏電： 無 ・ 有	有毒ガス発生： 無 ・ 有		

	種類	使用の可否	復旧見通し	検査室との通話	試薬在庫
装置の状況	血液ガス分析装置	可 ・ 不可		可 ・ 不可	有 一部 無
	電解質分析装置	可 ・ 不可		可 ・ 不可	有 一部 無
	血糖分析装置	可 ・ 不可		可 ・ 不可	有 一部 無
	生化学分析装置	可 ・ 不可		可 ・ 不可	有 一部 無
	血球計数装置	可 ・ 不可		可 ・ 不可	有 一部 無
	心電計	可 ・ 不可		可 ・ 不可	有 一部 無
	超音波検査装置	可 ・ 不可		可 ・ 不可	有 一部 無

<p>1. 試薬在庫による検査可能件数の割り出し</p> <p>済</p> <p>検討中</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 血液ガス分析； <input type="checkbox"/> 電解質分析； <input type="checkbox"/> 血糖分析； <input type="checkbox"/> 生化学分析； <p>2. 被害状況の詳細</p>	<p>3. 不足している緊急検査用資材</p> <p>1) 試薬類</p> <p>2) 器材類</p> <p>3. 職員との連絡状況</p> <p>4. メーカーとの連絡</p>
---	---

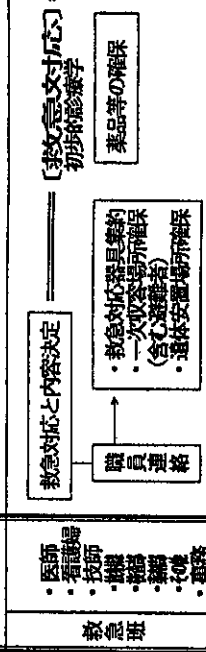
災害対策本部の機能

初期 直後 30分~1時間以内
 (緊急対応センター等許可時)

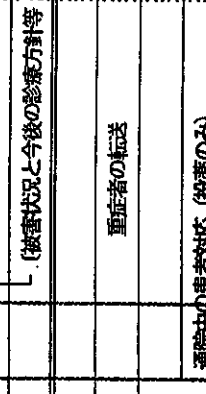


【昼間】災害対策本部 本部長：院長 (不在時：副院長) 副部長：夜間・休日自衛消防隊 (本部長：当直の年輩者の医師) ※災害直後に「災害対策本部」または「夜間・休日自衛消防隊」を設置 — 院長室または会議室を本部とする。

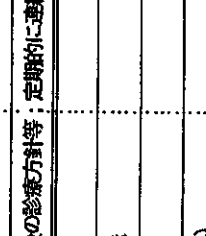
緊急対応状態
初 日



職員への説明



2 日 目



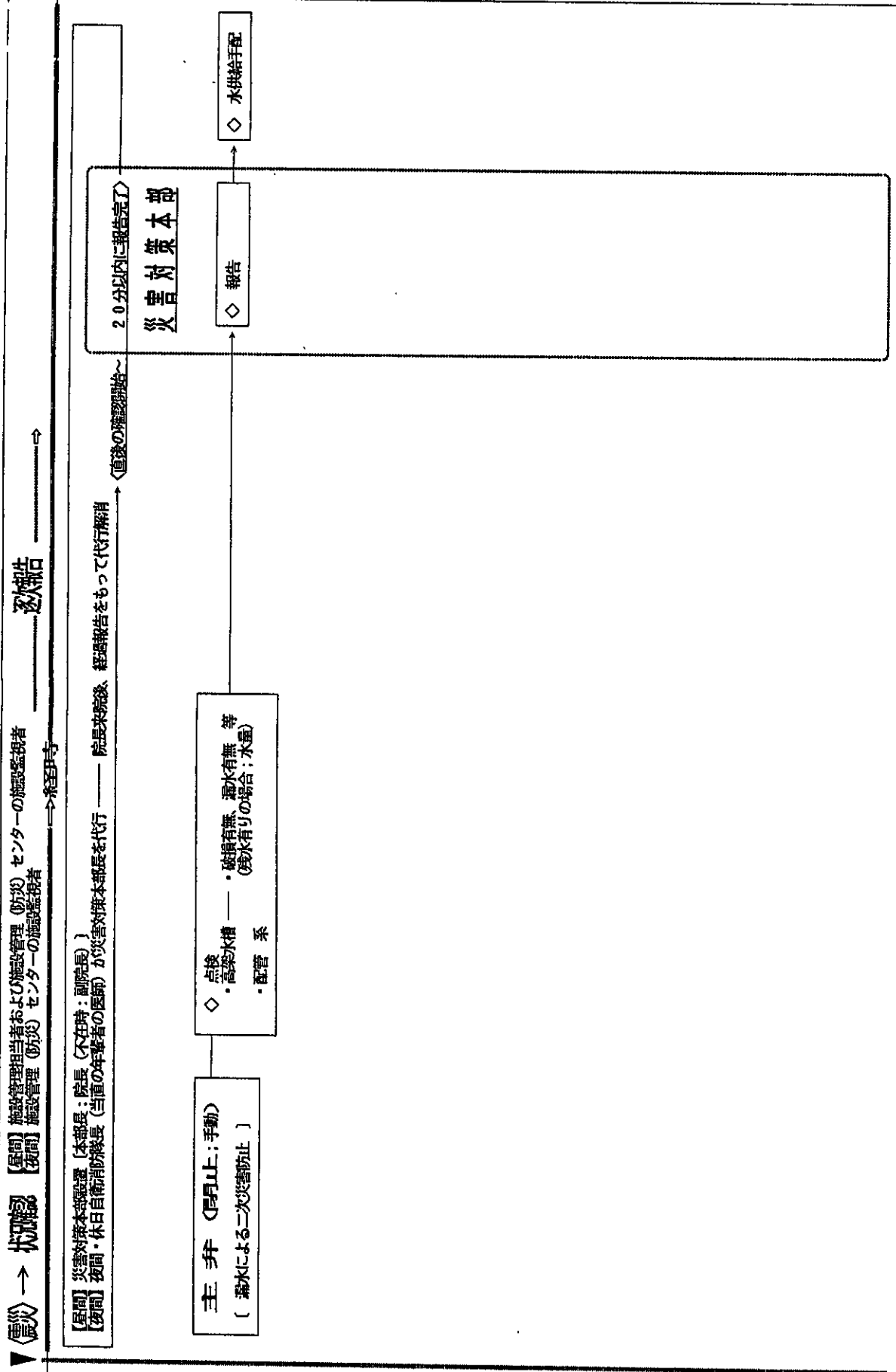
3 日 目



本部	緊急対応状態 初 日	職員への説明	やや落ちついた状態 3 日 目
救急班 ・医師 ・看護婦 ・技師 ・機 ・機 ・機 ・機 ・事務	救急対応と内容決定 → 職員連絡 → 救急対応器具集約 (一次収容場) 確保 ・遺体安置場確保 → 救急センター 初歩的診療 → 入院継続可否の決定 → 入院継続 → 継続入院不可	(救急状況と今後の診療方針等：定期的に連絡) 重症者の転送 通院中の患者対応 (投薬のみ)	
入院患者対応班		警察・消防署への転送協力要請 → 患者転送 (患者により医師・看護婦：乗)	
復旧班	被害状況の整理 → 非常用発電機の手配 → 借り配線 → 発電機運送 → 応急処置計画と実施	恒久的対応計画と工事会社調整 ガス圧戻りの検討 (中圧→低圧への変換) 各章の整理 (夜間等の救急対応が緩和された時間帯)	
物資調達班	食水の調達 ・水の調達 (燃料が確保) 飲料水・洗浄水 ・《冬季の場合》 暖房器具 ・寝具類 → 受け入れ・配付		
その他	警察への連絡 (遺体確認と処理) → 報告関係者対応 → 報告関係者対応 → 報告関係者対応	報告関係者対応 [遺体引取]	ボランティア派遣 (看護婦等)
	職員の安全確認と出勤状況の確認 — (救急対応・復旧作業の業務配分と勤務計画および指示)		

震災直後の機構確認の流れ（上水設備編）

【合併項目】
・震度「5」以上で浄水場の緊急遮断弁作動、供給設備・供給配管等の破損がなければ供給再開



震災直後の機能確認の流れ (ガス設備編)

【災害】 災害対策本部設置 (本部長：院長 (不在時：副院長))
 【夜間】 夜間・休日自動消防隊長 (当直の年輩者の医師) が災害対策本部長を代行
 【昼間】 施設管理担当 (防災) センターの施設監視者
 【夜間】 施設管理 (防災) センターの施設監視者
 【災害】 災害対策本部設置 (本部長：院長 (不在時：副院長))
 【夜間】 夜間・休日自動消防隊長 (当直の年輩者の医師) が災害対策本部長を代行
 【昼間】 施設管理担当 (防災) センターの施設監視者
 【夜間】 施設管理 (防災) センターの施設監視者

